ネスターマーティンジャパン
http://www.nestormartin-japan.jp/

◎製品の規格および仕様は改良等のため、予告なく変更することがあります。
◎掲載商品の色調は、印刷のため実物と異なります。
◎保証書はご購入の販売会社で所定事項を記入されたものをお受け取りください。
◎製品、部品、設置等の詳細については、お問い合わせください。

by KEIHAN ENGINEERING CO.,LTD

1306a

NESTOR MARTIN PRODUCTS CATALOGUE

NESTOR MARTIN JAPAN

THERMOSTATIC AND PROGRAMMABLE WOOD STOVES

WOODBOX® PATENTED TECHNOLOGY

NESTOR MARTIN

The earliest of mankind on earth
had music with energy.

Hand in Hand

この地上に生まれた最初の人類は
地球の大自然と向かい合い
その鼓動を感じながら生きてきました。

最初の「火」はおそらく自然火災によってもたらされ
畏怖の対象であった火を、道具として使うようになってから
ヒトの進化が急速に早まったと言われています。

燃えさかる炎を眺め、その暖かさが身体と心に届くとき
私たちもまた自然の一部であり
生命の大きな循環の中にいることを感じます。

再生可能なエネルギーである薪で火をおこすこと。
火で暖をとり、火で調理した食べ物をいただくこと。
家族で薪ストーブを囲み、安らかな時間を過ごすこと。
火のある暮らしはいつも
私たちの心にぬくもりと喜びを与えてくれます。

Hand in Hand ——

たとえば聖火の灯火を、手から手へと受け渡すように
手と手をつなぎ合わせ、大きなつながりの中で
太古の英知の火をたやすことなく
次の世代に受け継いでゆく——。

人と人、人と自然が結びつくとき
火はいつも、その中心にありつづけるのです。

Contents

NESTOR
MARTIN

NESTOR MARTIN History

今も受け継がれる、ネスターマーティンのクラフトマンシップ。
世界中で愛されるストーブの歴史は
ベルギーの森の小さな鋳造工場から始まった。

ネスターマーティンの生まれ故郷、ベルギーでは今日もカリヨン（組み鐘）が街の隅々に時を告げ、
磨り減った石畳とレンガ造りの家壁に音色が響き、味わい深く旅人を迎えてくれます。
一年を通して霧雨が多く、冷たい冬を過ごすベルギーの人々は、何より暖かい炎のゆらめきを愛しました。
窓からのぞく薪ストーブのオレンジ色の炎、心を暖めるこの光景は、まさに冬の原風景といえるでしょう。
時代や国境をこえて、いつも家庭の中心に据えられてきた暖かな薪ストーブ。
いかに時代が進み、文明が進んだとしても、熟練した鋳物職人の手による薪ストーブは
多くの人々の支持を受けて、暮らしに溶け込んでいます。

ネスターマーティン社のふるさとクーバンは、ベルギー南部に位置するかつての炭鉱町。
ヨーロッパの昔話から抜け出たような石づくりの町並みは、古きよき時代の面影を今も脈々と伝えています。

歴史をひもとく。
～ネスターマーティン物語～

たった65㎡の工場からのスタート

若い銅細工士ネスターマーティン（1825-1916）。彼の人生はベルギーの森で始まりました。その1世紀後に起こる巨大企業ネスターマーティングループの成功を、当時の誰が想像したでしょうか。

14歳で学校を卒業し、ネスターマーティンは父や兄弟たちと一緒に村から村へと渡り歩きながら、農家の納屋にある銅製品を修理する仕事につきます。ひとつひとつ修理するごとに彼の技術は磨かれ、知識は積み重なります。その日々はのちのネスターマーティンを支える大切な土台作りとなりました。

1854年、ネスターマーティンは最初の工場をベルギーのHuyに設立します。29歳のときでした。彼は銅の鋳造に加え、将来性を大きく予見した鋳物の鋳造を開始します。このとき設立した工場の広さは65㎡。溶解炉煙突が1本と2基の溶解炉を有するささやかな鋳物工場でした。

いち早く鋳物ストーブを生産

当時そろそろ鋳物は認知され始め、鉄は加工しやすい素材として、ブロンズ（青銅）や木、銅や石に取って代わる素材となっていました。初年度にネスターマーティンの工場では、鉄製の寝具やミシンのペダル、コート掛けをはじめとして、墓石の十字架やバルコニーの手すりなどさまざまな鋳物製品・小品を生産しました。

ネスターマーティンは早い時期から鋳物が暖房器具に向いていることを確信していました。その考えをもとに暖房器具としての効率の良さを前面に打ち出し、鋳物ストーブの販売を始めたのは、まだほとんどの家庭が開放型の暖炉を使用していた時代のことです。

鋳物製薪ストーブの熱効率の良さが認められると、彼はデザイン的な改良に着手します。年を経るごとに装飾が加えられ、1872年にはホウロウ掛けのストーブの生産を始めます。デリケートで難しいホウロウ掛けの作業は、工場のもっとも熟練したエリート職人たちが受け持ち、完成度の高い手作業がなされました。

アールヌーボー運動と共に、さらに躍進

ヨーロッパ中に吹き荒れたアールヌーボー運動の影響を受け、ネスターマーティンの暖房機器も入り組んだ複雑な装飾デザインを施すようになりました。その出来映えはストーブという用途を超越して、素晴らしいベルギーの工業アートとして、賞賛と喝采を浴びたものです。

その頃にはネスターマーティンの商品は、上質で堅固な薪ストーブとして広く知られるようになり、Huyにある彼の小さな工場では生産が追いつかなくなりました。そこで1868年に、2つ目の工場をBrusselsに、また1876年にはフランスのRocroiに3つ目を、そして1882年にはフランスのRevinに4つ目、1892年にはネスターマーティンの生まれ故郷であるベルギーのSaint-Hubertに5つ目の工場を設立し、順調に拡大を続けます。

ベルギー産業革命の担い手

ネスターマーティンは、1889年に彼の息子であるアーサーマーティンにRevin工場の経営を譲り第一線から退きます。

しかし彼の引退後も市場はますます拡大し、ネスターマーティン社のストーブはヨーロッパ各国の展示会で高い評価を受けます。彼が考案した石炭レンジや石炭ストーブ、ガスストーブは1894年にアントワープ世界博覧会で最高勲章を受け、1900年にもパリ世界博覧会で金賞を受賞するなど、屈指のブランドへと成長するのです。

ネスターマーティンの名は世紀をまたいで世界へ知られることとなり、当時のベルギー国王であるレオポルドⅡ世からも親しみを込めて"我が友、ネスター"と呼ばれたそうです。彼の最大の功績はベルギーの経済発展に大きく寄与したことであり、彼の製品が世に広まることによって、ベルギーの石炭産業やガス産業も大きく発展していったのです。

その後のネスターマーティン

ネスターマーティンは惜しまれながら91歳でこの世を去ります。

その後、第一次世界大戦を経てネスターマーティン社は近代化され、ガスや電気を使用する暖房機器製造にも力を入れ始めます。ニッケルやクロムで覆われたスチールボディの内部に鋳物製の炉室を持つストーブは、多くの家庭で使われるヒット商品となりました。

その後順調に業績を伸ばし、マーティングループ各社はそれぞれが著しく成長し、数年のうちにフランス、アルゼンチン、ドイツに新しい工場が設立されました。

そして創立より約160年を経過した今、マーティングループはフランスやベルギーそして世界各国に販売拠点をおき、世界の暖炉、薪ストーブのトップリーダーカンパニーとして優れた製品を世界中へ供給しているのです。

創業者ネスターマーティンは、現在でもベルギー産業革命の担い手として、ベルギー工業界の父として、広く人々の心に残っています。彼の類まれなる粘り強さと技術的見識にどれほど多くの人が励まされたことでしょうか。小さな工場の職人から、世界へ飛躍する大きなスケールの工場主へと着実にステップアップした姿に、夢を重ねることができたからです。

また生涯、職人たちに混ざって工具を手に持ち、技術を指導し続けた彼の姿は、そこで働く職人やスタッフに深い感銘を与え、尊敬の念と誇りを植えつけました。彼の残した功績は今も、ネスターマーティンの全製品への誇り高き愛着心という形ですべての社員に受け継がれ、生き続けているのです。

NESTOR MARTIN

ネスターマーティン本社

ベルギー工場製造風景

Company Profile
～ネスターマーティンジャパンについて～

燃焼技術開発のトップリーダーとして

ネスターマーティン社は鋳物製及びスチール製の暖炉・薪ストーブの生産と、薪・石炭・石油・ガスを燃料とするストーブの販売をしています。

同社は燃焼技術の分野においても先端技術を開発し、WOODBOX® 多次燃焼方式という薪燃焼システムにおいて国際特許を取得しました。その限りなくクリーンに近い排気ガス処理については地球環境保全の観点からも高い評価を受けています。

そもそもベルギー南部では昔から石炭の採掘が行われており、石炭・薪兼用の多燃料式の薪ストーブが製造されていました。石炭は薪よりも燃焼温度が高く、結果的にネスターマーティンの薪ストーブは高温にも耐えられる構造になり、燃費効率の向上を目指して、独自の燃焼システムの開発を続けてきたというわけです。

伝統と現代感覚との融合

近年ネスターマーティン社は、純然たる老舗企業でありながら、誇り高き職人たちによる丹念な手づくり作業と、現代感覚あふれる斬新な技術革新とを融合させ、こだわりぬいた生産を続けています。その代表的なシリーズが、日本では"コンテンポラリー"と位置づけされているネスターマーティンCシリーズです。

しかし伝統的なトラデショナルラインへも根強い人気があり、多くのお客様からの熱望に応えたS・Hシリーズの生産継続など、伝統と革新を軸として、これからも多くのお客さまに愛される製品造りを進める姿勢をみせています。

日本の総合販売代理店として

ネスターマーティン社製ストーブは、ベルギー以外の国でも販売網を広げ、最近の輸出先としては、英国・アイルランド・フランス・オランダ・イタリア・ドイツ・イスラエル・ポーランド・アメリカ合衆国・カナダ・ノルウェー・スウェーデン・日本・ニュージーランドが挙げられています。

なかでも日本におけるネスターマーティン社製ストーブの販売は、株式会社京阪エンジニアリング　ネスターマーティン販売事業部を窓口として取り扱っております。ネスターマーティン薪ストーブに関するご相談、ご注文などは、電話・ホームページ（http://www.nestormartin-japan.jp/）にて受け付けております。薪ストーブの専門家が丁寧にご説明いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

Stove life is Slow life

体を 心を、そして家族を繋ぐ炎。

窓にうつるオレンジ色の炎。家族の絆がそこから生まれます。

薪ストーブはいつも暮らしの真ん中にある。
気がつくと、いつの間にか
薪ストーブのそばに子供たちが集まり
何かを語るでもなく、みんながほほ笑み
今日1日の出来事を話している。
いつも物静かなお母さんも
ストーブの前では少しおしゃべりになる。
炎は、人の心を解きほぐし
どんなに忙しくても、歩みを止めてしまうような
優しく不思議な力を持っている。

Stove life is Slow life.

薪ストーブのオレンジ色の炎は
手や体を芯から温めるだけではなく
心を暖かな幸せ色に染め上げてくれる。

Fire Wood
薪割りの汗も喜びに変わる

薪ストーブを手に入れたら、まずは斧を手に取り、ご自身で薪を割ってみましょう。薪を割るお父さんは子供たちの憧れです！丸太を割り、薪棚をいっぱいにし、時には薪づくり仲間と山に入り、ストーブ談議に花を咲かせる。
心地よい汗の先には、豊かな冬のストーブライフが待っています!

Fire
火おこしから学ぶ大切なこと

「今日はうまく火をつけられたかな？」お父さんの手ほどきで子供たちも上手になりました。でも、まだまだお父さんにはかないません。焚きつけ用の薪を手斧で細かく割ったり、薪を格子状に組み上げたり、火をつけるためには色々な工夫も必要。ストーブに火をつけながら子供たちは生きる知恵を学んでゆきます。

Flame
炎がくれる豊かな時間

薪ストーブに火をつけると、時間はゆっくりと流れてゆきます。どんなに忙しい日常でも、自分をリセットできる装置、それが薪ストーブです。
夕日にかざしたシルクのベールのような優雅な美しい炎は、ネスターマーティンストーブの魅力。その炎の美しさに魅入られ、時間がたつのを忘れるほどです。

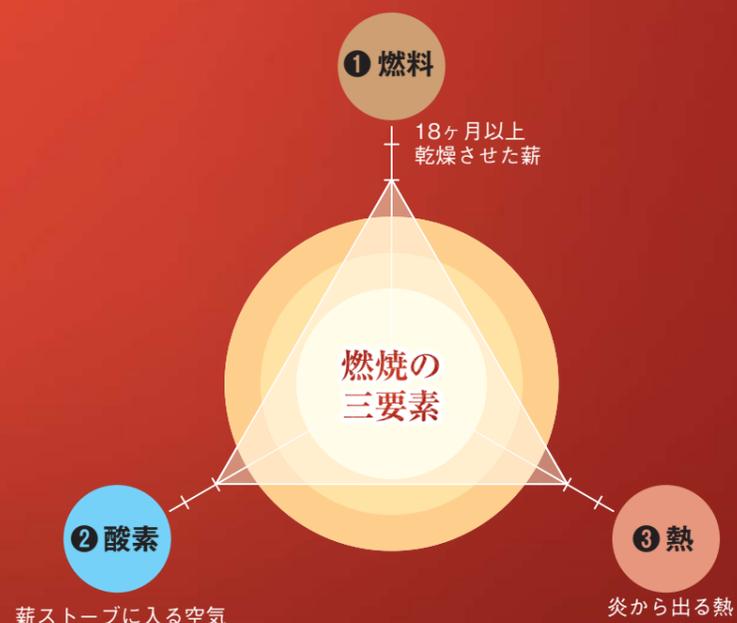
Stove Cooking
薪の火で料理を楽しもう

ピザやパンの焼ける香ばしい匂いに惹かれ、みんながストーブの周りに集まってきました。薪の薫りのするピザは子供たちの大好物！クッキングトップに置いたお鍋からは甘いシチューの香りも漂っています。オーブン料理、炒め物だってこなせる薪ストーブは、お腹も心もいっぱい満たす万能の調理器具です!

薪ストーブの性能は、90%薪の性能です。

燃焼のための三つの要素を知っていますか？

それは、❶ 燃料　❷ 酸素　❸ 熱 です。

これを薪ストーブの燃焼に置き換えますと、次のようになります。

薪ストーブを焚くうえで、この3つのバランスを守ることが大変重要です。燃料をたくさん入れたり、空気を大量に入れると、あっと言う間にストーブ本体の温度が上がります。しかし、あまりにも急激に温度を上げてしまうと、鋳物がその温度変化に耐えられず、最悪の場合ひずみが起こる可能性があります。WOODBOX® 多次燃焼方式の薪ストーブにとって最適な温度は天板の温度で180℃～230℃です。一時間ほどかけてゆっくりと180℃前後まで温度を上げます。その後は太めの薪を数本入れ、本燃焼させます。燃焼を抑えたい時には空気量を絞って焚きます。時々、温度計をチェックして温度が上がり過ぎたり下がり過ぎたりしていないかを確認してください。温度が下がる原因は燃料『薪』が少ないか、『薪』が乾燥していない時か、酸素『空気』が少ないかのいずれかです。逆に温度が上がりすぎる原因は燃料『薪』が多すぎるか、酸素『空気』の量が多すぎることなどが考えられます。お部屋の状態に合わせ『薪』と『空気』の量を上手く調節してください。

薪の準備

よく乾燥したものを使用してください。ネスターマーティン33シリーズでは最大40cm、43シリーズでは最大50cmの長さの薪を使用することが出来ます。乾燥した薪とは、18ヶ月以上かけて乾燥させた含水量15%以下のものをいいます。焚きつけ用の細いものから、少し太い薪、本燃焼用の太い薪まで、いくつかの種類と太さの薪を使い分けると便利です。また薪置き場は日当たりと風通しがよく雨の当たらない所が適しています。

どの様な木が薪に適しているか？

●用途によって木を選びましょう。

火つきが良いもの

一般的に杉や檜などの針葉樹。乾燥していれば簡単に火がつきます。しかし、早く燃え尽きるので火持ちが良くなく、油分を多く含んでいるので燃やし方を誤ると高い温度で燃焼します。そのため本体や煙突を傷める原因となることもありますので、ご注意ください。

火持ちが良いもの

一般的にナラやクヌギなどの落葉広葉樹。木が堅く油分が少ないので火はつきにくいですが、比較的低い温度でゆっくりと長時間燃えるので、薪ストーブの燃料として最適です。

●薪ストーブに適した木

最適な薪	ナラ・クヌギ・ブナ（落葉広葉樹）
適している	リンゴ・カシ・サクラ・ニセアカシア（落葉広葉樹）
火付けに適している	スギ・ヒノキなど（針葉樹）

（いずれにしてもよく乾燥した薪であることが大前提です）

湿った薪を燃やすとどうなるか？

薪が湿っていると、表面は乾いているように見えても燃やしてみると薪の端から水分が泡のように出てきたり『シュー』と音がすることがあります。また薪の火力が出ず、薪ストーブの出力が落ちます。点火が難しく、燃えも悪く、燻った状態になります。さらに、煙突の中やドアガラスに煤やタールが付着します。湿った薪を焚くことは、煙道火災の原因となりますので非常に危険です。注意しましょう。

針葉樹は、本格的な薪燃料としては適していないとされています。
しかしネスターマーティンWOODBOX® ストーブの場合は
針葉樹のみの使用でも問題はありません。
針葉樹の間伐材やいわゆる端材等も立派な『薪』として利用できます。

WOODBOX® 特許技術
WOODBOX® PATENTED TECHNOLOGY

針葉樹を安心して燃焼できる薪ストーブ

薪が燃焼して炎になり遠赤外線を放つまでのプロセス

炎を出して燃焼している薪を見る時、薪から出ているガス(木炭ガス)が燃焼していることに注目してください。木は約240℃まで温度を上げるど表面が黒く変色し煙が出てきます。この煙が木炭ガスです。この木炭ガスの温度を約690℃まで上げると発火します。この木炭ガスが発火する温度を木の発火点といいます。またこの木炭ガスがある温度に達した時火種を近づけると着火します。このときの温度を引火点といいます。薪ストーブ内で引火点に達しない木炭ガスは、炎になることなく無駄に煙突から出て行きます。

ネスターマーティンのWOODBOX®多次燃焼方式は引火点に達していない木炭ガスを予熱された燃焼用空気により低い温度で引火させることができます。このことにより高い燃焼効率のよりクリーンな燃焼が可能となり、煙突からの煙を少なくすることが出来ます。

針葉樹と広葉樹

薪ストーブの燃料には、ナラ、クヌギ、ブナなどの落葉広葉樹が良いとされています。これは、木の性質上油分が少なく、樹木自体の組織が密で堅く燃焼温度が800℃程度にしかならないためストーブ本体を傷めることなく、またゆっくりとした燃焼が可能なためです。

一方針葉樹は生息する環境上母体を凍結から守るため樹木組織内に大量の油分を含んでいます。落葉樹のように毎年体から水分を抜き落葉する必要がなく、葉をつけたまま冬を越します。そのため樹木自体の組織も軟らかく、大変燃えやすく燃焼温度も1000℃を超えることもあります。当然この温度で燃焼させるとストーブ内部が熱酸化を起こし、ボロボロと内部が錆び落ちてきます。こういった理由で基本的には、針葉樹は薪ストーブの燃料には適していないといえます。

ネスターマーティンWOODBOX®多次燃焼方式

では、どうすれば針葉樹を問題なく燃焼させることができるのでしょうか。

一般的な薪ストーブでは、燃焼を抑えるため予熱されていない燃焼用空気を絞り過ぎると燻ぶります。

ネスターマーティンのWOODBOX®多次燃焼方式の薪ストーブは、給気された酸素をあらかじめ予熱し高熱化した燃焼用空気を使用します。つまり、本体・背面・天板で排気熱を利用し高熱化しコントロールすることによって、未燃ガスを確実に燃焼させることができます。そのために1000℃近くで燃焼する針葉樹も空気量を調整することで内部壁面温度が500℃位で燻ぶることなく燃焼します。こうして高温燃焼する針葉樹を、貴重な燃料として立派に使用することができます。

最大出力と最小出力の秘密

ネスターマーティン薪ストーブは独自の燃焼システム、WOODBOX®多次燃焼方式を用いることによりこれまでのストーブには出来なかった低燃焼時から、高燃焼時までにおけるバランス良くかつ安定した高い燃焼効率を実現しました。

たとえば、S43では空気量調整ノブを最大に開放した状態での最大出力12,040Kcal/hrから、空気量を最小に絞り込んだ状態で燃焼可能な最小出力2,150Kcal/hrまでの広範囲な燃焼調整が行えます。この高い燃焼効率により、ネスターマーティンストーブの代名詞にもなっている空気量を絞り込んだ時のゆらめく炎の格別な美しさも、高燃焼時に一気にお部屋を暖めるハイパワー燃焼も他のストーブを凌駕するものです。

まるで夕日にかざしたシルクのような炎の演出を楽しんでいただけます。

ネスターマーティン社のWOODBOX®多次燃焼方式は二次燃焼方式の中でも、今までにない燃焼工学の応用により、シンプルで高い燃焼効率を実現した画期的なシステムです。

まず燃焼室空気取入口1より入った空気は燃焼室のファイヤーバックプレートの後ろ2を通る事によって高温になり、また上部熱交換プレートを通り、更に高熱となってドア上部の噴出し口より下に向かって吹き出されます。

吹き出された空気は、ガラスに沿って下に向かい、下部前面にある整流板により薪の前面より、一次燃焼用空気として作用します。またもう一方の高熱の空気4は、未燃の状態で煙突へ出て行こうとする未燃ガス(煙)を燃焼させる為に使われ、クリーンな排気となります。

このシステムで、低燃焼時から高燃焼時において、バランスの良く安定した高い燃焼効率を実現しています。

- 今までにない「美しい炎」のゆらぎ
- 炉内を痛めることなく針葉樹も安心して燃焼させることができます
- 完全燃焼と多次燃焼システム
- 環境汚染物質低排出
- セルフクリーニングによるガラスクリーンシステム
- ヨーロッパの高品質な鋳物を使用
- 大きな灰受けトレイ
- 空気調整は手動でもリモートコントロールでも操作可能 (※リモートコントロールセットはオプション)

ネスターマーティン社 約160年の歴史が物語る 熟練の鋳物技術。 先端の燃焼テクノロジーは 伝統の職人技によって 生み出されています。

ベルギーの若い銅細工士ネスターマーティンが最初の鋳造工場を設立したのが1854年。ほとんどの家庭が開放型の暖炉を使用していた時代に、ネスターマーティンは暖房器具としての鋳物ストーブの可能性を確信し、いちはやく生産を始めました。創業より約160年を経過した今、マーティングループは世界各国に販売拠点をおき、暖炉・薪ストーブのトップリーダーカンパニーとして優れた製品を供給しています。

創業者であるネスターマーティンの誇り高きクラフトマンシップは現代に受け継がれ、熟練の鋳物技術をベースに、燃焼技術の分野においても常に先端技術を探求し、WOODBOX® 多次燃焼方式という薪燃焼システムを開発しました。ネスターマーティンの現代感覚あふれる技術革新は、伝統ある職人技のうえに成り立っているのです。

約160年もの間、ネスターマーティンが人々に愛されつづける理由、それは、本当に使う人のことを考えた良心的な製品を、常に生み出し続けているからに他なりません。薪ストーブを長く使った経験のある人ほど、ネスターマーティンストーブの使いやすさに驚くはずです。そのシンプルな操作性、メンテナンスの手間やコストを最小限に抑えた設計は、ストーブユーザーの負担を軽減させます。そして、シンプルさを極めたデザインによって、美しい炎を心ゆくまで堪能することができるのです。

ネスターマーティンは「本当に永く愛されるストーブ」であるために先端の燃焼技術をいまも探求しつづけています。

WOODBOX® テクノロジーの性能を最大限引き出す、大きく広い燃焼室。

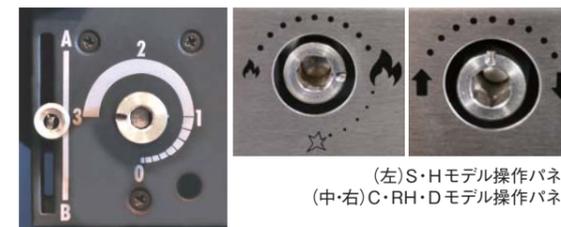
燃焼室 /H モデル

- ■シンプルな構造のシアター状の燃焼室。台形のフォルムが正面に放熱を集中させます。
- ■高さのある燃焼室で、炎が折れることなく先端までナチュラルに燃焼し足の長い炎を楽しむことができます。
- ■左右およびバックプレートは鋳物製です。細かい溝が放熱性を高めます。
- ■炎がえしと二次燃焼を促す上部のバッフル板は、耐熱性と蓄熱性を併せもつバーミキュライト製です。
- ■広い燃焼室でストーブ調理を存分に楽しむことができます。

美しい炎を最大限楽しむための広いグラスエリア。

前面ガラス /S モデル　前面ガラス /C モデル

- ■広いグラスエリアから見える優雅な炎の揺らめきはWOOD BOX® テクノロジーの最大の特徴です。
  ガラス上部から真っすぐに吹き降ろされる高温の酸素が、ガラスを常にクリーンに保ちます。
- ■二重ガラスが耐熱性の向上と煤の付着を抑制します。

分かりやすく、シンプルな操作性。風向レバーと、燃焼用空気調整ダイヤルで炎の繊細な調整が可能です。

(左)S・Hモデル操作パネル
(中・右)C・RH・Dモデル操作パネル

- ■主な操作は、燃焼空気調整ダイヤルと風向レバーの調整のみ。バイパスダンパーの複雑な操作は不要です。
- ■オプションで電動式モーターを取り付けることができます。リモコンによって離れた所からの燃焼用空気調整が可能です。

機能性を兼ね備え、細部までこだわったシンプルなデザイン。

本体パネル/Sモデル

【蓄熱性･放熱性】
本体パネル表面の小石を打ち付けたような小さな凸凹は鋳物の表面積を広げ放熱性を高めます。

グレード/Hモデル

【グレード】
燃焼室底面には大きなグレードがあります。グレードの下にはアッシュパン（灰受けトレイ）が控えており着火時にはここから外気を取り入れることもできます。

アンダイアン/Sモデル

【アンダイアン】
燃焼室手前にあるアンダイアン（燃焼空気整流板）。上部へ引き上げれば簡単に取り外すことができます。

アッシュパン/Cモデル

【アッシュパン】
前面ガラスドア下にある独立したアッシュパン（灰受けトレイ）。扉内側のパッキン（ガスケット）が外気を遮断します。

直接給気アダプター/Sモデル

【外気導入口】
直接給気アダプターが装着でき、高気密住宅における設置時の外気導入が可能です。
（一部、対象外の機種がございますので、詳しくはお問い合わせください）

交換部品は最小限に。ストーブを永年ご愛用いただくためにメンテナンス性の高さは重要なポイントです。

ドアガラス用ガスケット／Sモデル

灰取口のパイプガスケット／Sモデル

- ■主な交換部品はドアガラスのパッキンと灰取口のパッキン。パッキン（ガスケット）を埋める溝が深く掘られているため、交換時の装着作業を容易にします。

+ Cooking Top

B-TOP MODEL

【S33、S43、H33、H43 に対応】

ネスターマーティンのS・Hシリーズに調理する楽しさをプラスしたB-TOPモデル。
プリヒーティングシステムで充分に熱せられた排気熱が
天板に装着したクッキングトップを350℃前後に加熱し本格的な調理が可能となります。
クッキングトップに直火を当てる方式ではなく高温の排気熱を利用しているため
火力の安定した、効率よい調理を楽しむことができます。
またクッキングトップを装着することで室内の暖房効率もアップします。
B-TOPモデルは従来のS・Hシリーズを背面上方（BACK-TOP）出しに
したもので、従来のモデルをご使用の方でも仕様変更が可能です。

S・HモデルにB-TOPユニットを装着。高温の排気熱を効率よく利用します。

標準仕様で天板に設けられている煙突接続部を、B-TOP モデルでは専用アダプターを使って背面上方に移設します。口元カラーを取り外した部分にクッキングトップが取り付けられます。

クッキングトップの裏側にはフィンが設けられています。表面積を増やすことで効率よく排気熱を受け、ストーブトップの温度を高める事ができます。

B-TOP 専用のヒートシールドを標準で備えるほか、ストーブの背面全体を覆うヒートシールドもオプションで用意されています。

350℃に達するクッキングトップ。十分な火力で煮込みや炒め物も可能です。

約1ℓの水は点火後20分程度で沸騰しますので、スチーマーやケトルなどに水を入れてクッキングトップ上に置いておけば十分な加湿効果があります。カレーやシチューなどの煮込み料理はもちろん、十分な火力が必要なフライパンを使った炒め物もこなせます。

クッキングトップの真下に排気熱が通る設計になっており、ストーブ温度計は天板が約200℃のときに、クッキングトップは350℃前後に達します。天板の上は安定したウォーマーとして使用でき、クッキングなどでムダなくエネルギーを活用することにより、光熱費を節約することができます。

NESTOR MARTIN
The Woodbox® Collection

Traditional Style

優れた鋳物鋳造技術に支えられている、ネスターマーティン社の鋳物薪ストーブ。
トラディショナルスタイルのストーブは、その中でも不動の人気を誇ります。
ヨーロッパスタンダードの「スタンフォードスタイル」Sシリーズは
ゆるやかなアーチを描くクラシックなフレームが印象的です。
日本とイギリス限定生産の「ハーモニースタイル」Hシリーズは
力強い直線的なフレームで、圧倒的な存在感を感じさせます。
装飾を省いたシンプルなフレームは、モダンな現代空間にもマッチし
WOODBOX®多次燃焼方式の炎を美しく演出します。
S・HシリーズはB-TOP仕様にも対応し、ストーブクッキングを思う存分楽しむことができます。

Graphite（黒鉛色）

アンティークブラウン

B-TOPモデル

S33
▶ P16

Graphite（黒鉛色）

アンティークブラウン

B-TOPモデル

S43
▶ P18

Graphite（黒鉛色）

B-TOPモデル

H33
▶ P20

Graphite（黒鉛色）

B-TOPモデル

H43
▶ P22

NESTOR MARTIN

S33

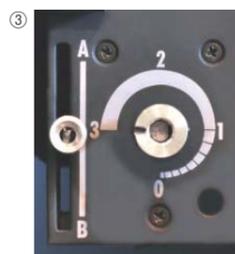
ヨーロッパスタンダードの「スタンフォードスタイルS33」。
丸みをおびた優しいラインとクラシックでありながらモダンなフレームが印象的です。
普遍的で伝統あるデザインは、あらゆるユーザーに愛されています。
コンパクトなボディながら最大出力は1万kcal/hr。
重厚感のある黒鉛色のグラファイトと気品漂うエナメルマジョリカ仕立てのアンティークブラウン。
すべてのS33シリーズにB-TOP仕様も加わりインテリアと機能に合わせてお選びいただけます。

Graphite（黒鉛色）

B-TOPモデル

イタリアルネサンス時代が
偲ばれる優美な仕上げ

アンティークブラウン

① 丸みをおびた優しいラインが特徴。（S33・S43共通）
② 細くすっきりのびた４本の脚は、安定感と凜々しさを両立させています。
（S33・S43共通）
③ 空気調整ダイヤルは燃焼用空気の量を増減し、火力を調整します。
上下に動く風向レバーは２つのエアーの取り入れ方が選択可能で
着火時にはグレードからのエアーを取り入れ着火を容易にします。
（S33・S43・H33・H43 共通）

WOODBOX® 多次燃焼方式採用

		S33	
		スタンダード	B-TOP
燃焼方式		WOODBOX® 多次燃焼方式	
暖房方式		輻射式	
出力	最小	1,720Kcal/hr	
	最大	10,320Kcal/hr	
燃焼効率		80%	
暖房面積（坪）		130m²（39）	
薪入れ方向		前　扉	
薪最大長さ		400㎜	
薪の種類		広葉樹・針葉樹	
材質		鋳物	
サイズ（幅×奥行き×高さ）		635 × 412 × 770㎜	635 × 612 × 770㎜
重量		150kg	158kg
煙突口径		150㎜	
煙突方向		上部・後部	上部
カラー		Graphite（黒鉛色）／アンティークブラウン	

詳しい仕様などはp.52をご覧ください。

①
②
③

① S シリーズは丸みをおびたラインが特徴。S43 の天板は前面に広くカーブしたワイドなデザインです。B-TOP タイプ仕様では、天板中央に設けられたクッキングトップ上で充分に調理が出来ます（350 ～ 400℃）。
またそれ以外の天板スペースはウォーマーとしてご利用ください（180 ～ 230℃）。

② 前面に広がる大きなガラス。WOODBOX®でプリヒートされたエアーの温度をキープ出来るように二重ガラスになっています。このことにより曇ることのないクリーンなガラス面を実現。
夕日にかざしたシルクのベールの様な美しい炎を心ゆくまで堪能出来ます。

③ 安全性を配慮した木製のドアハンドル。（S33・S43・H33・H43 共通）

WOODBOX® 多次燃焼方式採用

		S43	
		スタンダード	B-TOP
燃焼方式		WOODBOX® 多次燃焼方式	
暖房方式		輻射式	
出力	最小	2,150Kcal/hr	
	最大	12,040Kcal/hr	
燃焼効率		80%	
暖房面積（坪）		150m²（45）	
薪入れ方向		前　扉	
薪最大長さ		500㎜	
薪の種類		広葉樹・針葉樹	
材質		鋳物	
サイズ（幅×奥行き×高さ）		735 × 472 × 803㎜	735 × 704 × 803㎜
重量		190kg	201kg
煙突口径		150㎜・180㎜	
煙突方向		上部・後部	上部
カラー		Graphite（黒鉛色）／アンティークブラウン	

詳しい仕様などはp.52をご覧ください。

Graphite（黒鉛色）

B-TOPモデル

濃淡を楽しめる
優雅なマジョリカ仕上げ

アンティークブラウン

NESTOR MARTIN　S43

ネスターマーティンの鋳物の粋を極めた「スタンフォードスタイル」。
S43 モデルはヨーロッパスタイルの代表格です。
緩やかなアーチを描く、優雅でクラシックなフレームと
細い足首を四方へ広げた脚部は、安定感と凜々しさを両立させています。
炎のゆらめきを存分に楽しむことができる広いグラスエリアが印象的。
最大出力は1万2000kcal/hrに達し、150㎡（約45坪）の部屋の暖房が可能です。
堂々とした佇まいのボディからの輻射熱が部屋の隅々まで暖かさを届けます。
スタイリッシュな黒鉛色のグラファイトと、気品漂うエナメルマジョリカ仕立てのアンティークブラウン。
２色のカラーが様々なライフスタイルを演出します。

NESTOR MARTIN

H33

世界中に薪ストーブを輸出しているネスターマーティン社が
日本とイギリス向けに限定生産しているＨシリーズ。
「ハーモニースタイル」として、イギリスでの人気も高いモデルです。
伝統的スタイルでありながら、モダンな現代建築にもフィットします。
コンパクトで愛らしいボディの最大出力は１万kcal/hr。
Ｓ33と同じWOODBOX®多次燃焼方式をベースにし、効率よい燃焼性能を誇ります。
ストーブ調理のニーズを受けたB-TOP仕様もラインナップに加わりました。

Graphite（黒鉛色）

B-TOPモデル

① 安全性に配慮した扱いやすい木製ハンドル。（S33・S43・H33・H43共通）
② Hシリーズの脚部。力強く重厚なフォルムで 安定感を感じさせます。（H33・H43共通）
③ 空気調整ダイヤルは燃焼用空気の量を増減し、火力を調整します。風向レバーは２つのエアーの取り入れ方が選択可能で、着火時にはグレードからのエアーを取り入れ着火を容易にします。（S33・S43・H33・H43共通）

①
②
③
		H33	
		スタンダード	B-TOP
燃焼方式		WOODBOX®多次燃焼方式	
暖房方式		輻射式	
出力	最小	1,720Kcal/hr	
	最大	10,320Kcal/hr	
燃焼効率		80%	
暖房面積（坪）		130m²（39）	
薪入れ方向		前　扉	
薪最大長さ		400㎜	
薪の種類		広葉樹・針葉樹	
材質		鋳物	
サイズ（幅×奥行き×高さ）		648 × 390 × 717㎜	648 × 587 × 717㎜
重量		146kg	154kg
煙突口径		150㎜	
煙突方向		上部・後部	上部
カラー		Graphite（黒鉛色）	

詳しい仕様などはp.52をご覧ください。

Modern Style

ヨーロッパで特に人気の高いモダンラインの薪ストーブ。
ネスターマーティンの「Modern Style」シリーズは
シンプルさを極めたデザインで、スタイリッシュな現代空間にマッチします。
よりシャープな印象のDモデルとRHモデル、鋳物の粋を極めたCモデル、
360度回転するTQ・TQHモデル、ビルトインタイプのIQモデルなど
様々な表情をもつフレームで、あらゆる空間を美しく演出します。

NESTOR MARTIN

D33

スチール製のボディに、ステンレス製ヘアライン仕上げの
フロントカバープレートで構成された美しいデザインのストーブです。
モダンなテイストと現代感覚のデザインが、現代建築の空間にマッチします。
シルクのような滑らかな炎の揺らぎが、メタリックな外見と融合し
不思議な魅力で心を癒してくれます。
本体自体の背面の温度上昇を抑える構造のため、壁や床を傷めにくいのも嬉しい特徴です。
輻射式と対流式の複合モデル。
最大出力は1万kcal/hrに達し、130㎡（約39坪）の部屋の暖房を可能にします。

① ステンレスヘアライン仕上げのフロントカバープレート。
炎を彩るモダンなフレームです。
② 天板のスリットからは本体とのすき間で発生した上昇気流が吹き上がり
部屋の隅々まで暖かさを届けます。
③ 前面ドアは二重構造になっています。フロントカバープレートの内側に
燃焼室ドアとアッシュパン、コントロールパネルが配置されています。

①

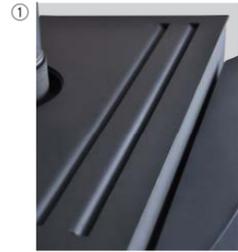
②

③

WOODBOX® 多次燃焼方式採用

		D33
燃焼方式		WOODBOX® 多次燃焼方式
暖房方式		輻射式・対流式
出力	最小	1,720Kcal/hr
	最大	10,320Kcal/hr
燃焼効率		80%
暖房面積（坪）		130m²（39）
薪入れ方向		前　扉
薪最大長さ		400㎜
薪の種類		広葉樹・針葉樹
材質		スチール（フロントカバープレートはステンレス）
サイズ（幅×奥行き×高さ）		570 × 430 × 878㎜
重量		136kg
煙突口径		150㎜
煙突方向		上部・後部
カラー		フロントカバープレート：ステンレスヘアライン／後部：Graphite（黒鉛色）

詳しい仕様などはp.53をご覧ください。

① 天板のスリットからは、本体とのすき間で発生した上昇気流が吹き上がり
部屋の隅々まで暖かさを届けます。
② ドアの開閉はステンレス製のドアハンドルで行います。
ドアハンドルは取り外しができ、コントロール部の火力調整にも使用します。
③ アンダードアを開けるとアッシュパンと燃焼コントロール部が現れます。
コントロール部はスタイリッシュなステンレスプレート仕上げです。

①
②
③
WOODBOX® 多次燃焼方式採用

		RH43
燃焼方式		WOODBOX® 多次燃焼方式
暖房方式		輻射式・対流式
出力	最小	2,150Kcal/hr
	最大	12,040Kcal/hr
燃焼効率		80%
暖房面積（坪）		150m² (45)
薪入れ方向		前　扉
薪最大長さ		500㎜
薪の種類		広葉樹・針葉樹
材質		スチール
サイズ（幅×奥行き×高さ）		682 × 486 × 1029㎜
重量		196kg
煙突口径		150㎜・180㎜
煙突方向		上部・後部
カラー		Graphite（黒鉛色）

詳しい仕様などはp.53をご覧ください。

NESTOR MARTIN

RH43

美しいスチールボディに縁取られた縦長の大型燃焼室。
ダイナミックに踊る炎の迫力に満ちた動きが、暖かなリビングを最高に演出します。
重厚なスチールに覆われたコンテンポラリーなスタイルは
流行に左右されにくく、そのアーティスティックな立ち姿は見事です。
スタイリッシュなインテリアや、商業空間にもマッチする
ヨーロッパでも人気の高いモデルです。
輻射式と対流式の複合モデルで、最大出力は1万2000kcal/hrに達し
150㎡（約45坪）の部屋の暖房を可能にします。

① 360 度回転する燃焼室。お部屋のどこにいても炎を楽しむことができます。
（TQ33・TQH33 共通）

② 燃焼室のバックおよびサイドパネルはホワイト色の鋳物製。
炎をさらに美しく演出します。（TQ33・TQH33 共通）

③ さらにシンプルになったコントロールパネル。上下の空気調整が
一目で分かります。（TQ33・TQH33 共通）

①
②
③
WOODBOX® 多次燃焼方式採用

		TQ33
燃焼方式		WOODBOX® 多次燃焼方式
暖房方式		輻射式
出力	最小	1,720Kcal/hr
	最大	10,320Kcal/hr
燃焼効率		80%
暖房面積（坪）		125m²（38）
薪入れ方向		前　扉
薪最大長さ		400㎜
薪の種類		広葉樹・針葉樹
材質		スチール
サイズ（幅×奥行き×高さ）		576 × 434 × 1032㎜
重量		本体 157kg / 台 46kg
煙突口径		150㎜
煙突方向		上　部
カラー		Graphite（黒鉛色）

詳しい仕様などはp.53をご覧ください。

NESTOR MARTIN | TQ33

ネスターマーティンの新しいモダンラインTQ33。
TQ はターニングキュービックの略称で
燃焼室が 360 度回転する「炎を楽しむインテリア」です。
置く場所を選ばないスタンディング・スタイルで
例えばダイニングとリビングの中央に配置し
室内のどこにいても、美しい炎をご覧いただけます。
ログラックを兼ねたスタンドも、シャープなデザインの一部となっています。
よりシンプルになったコントロールパネルで
操作性も心地よく、火力をスムーズに調整できます。

NESTOR MARTIN

TQH33

ヨーロッパで人気の高いモダンラインストーブ。
TQ33より少し背の高いTQH33は
360度回転する縦長の燃焼室で立ち上がる炎を存分に堪能できます。
全高1294mmのボディは、堂々とした佇まいを感じさせます。
外側は7mmのスチールによるシャープなライン。
炉内は蓄熱と放熱にすぐれた鋳物製です。
シンプルで飽きのこないコンテンポラリーモデルで、薪を置けるスタンドや
スタイリッシュなコントロールパネルもそのインテリア性を高めています。

① ワイドなガラス面が特徴の TQ シリーズ。
燃焼室が縦長の TQH は、さらにダイナミックな炎を鑑賞することができます。
② サイドの扉からも薪を投入できます。（サイドローディング）
③ ログラックを兼ねたスタンド。薪もインテリアの一部となります。
（TQ33・TQH33 共通）

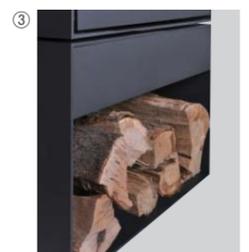
①

②

③

WOODBOX® 多次燃焼方式採用

		TQH33
燃焼方式		WOODBOX® 多次燃焼方式
暖房方式		輻射式
出力	最小	2,580Kcal/hr
	最大	12,040Kcal/hr
燃焼効率		80%
暖房面積（坪）		150m²（45）
薪入れ方向		前扉、横扉
薪最大長さ		垂直 550㎜・水平 400㎜
薪の種類		広葉樹・針葉樹
材質		スチール
サイズ（幅×奥行き×高さ）		576 × 434 × 1294㎜
重量		本体 207kg / 台 46kg
煙突口径		150㎜
煙突方向		上　部
カラー		Graphite（黒鉛色）

詳しい仕様などはp.53をご覧ください。

IQ33

建築空間の多様化とともに、ニーズが高まるビルトインスタイル。
お部屋の壁の中にまるで夕日にかざしたシルクのベールの様な炎を埋め込みます。
いつまでも曇ることのない広いガラス面により
額縁の中の美しい炎の絵画を楽しむことができます。
温風用シロッコファンが標準インクルーズされており
前面パネルのスリットより温風を吹き出す事ができます。
また、別の部屋に暖気を吹き出す事も可能です。
最大出力は1万kcal/hrに達し、125㎡（約38坪）の部屋の暖房を可能にします。

① 温風用シロッコファンが標準装備されており、暖気を室内へ送ります。
（IQ33・IQ43 共通）
② シロッコファンからの暖気はビルトイン内部の吹き出し口を通り
別の部屋に送る事も可能です。（IQ33・IQ43 共通）
③ 炎の絵画を彩るスタイリッシュなフレーム。
温風を吹き出すスリットがデザインに織り込まれています。（IQ33・IQ43 共通）

①
②
③
WOODBOX® 多次燃焼方式採用

		IQ33
燃焼方式		WOODBOX® 多次燃焼方式
暖房方式		輻射式
出力	最小	1,720Kcal/hr
	最大	10,320Kcal/hr
燃焼効率		80%
暖房面積（坪）		125m²（38）
薪入れ方向		前　扉
薪最大長さ		400㎜
薪の種類		広葉樹・針葉樹
材質		スチール
サイズ（幅×奥行き×高さ）		665 × 448 × 691㎜
重量		134kg
煙突口径		150㎜
煙突方向		上部
カラー		Graphite（黒鉛色）
付帯事項		100V 電源が必要になります、ご注意ください。

受注発注商品につき、納期についてはお問い合わせ下さい。
詳しい仕様などはp.54をご覧ください。

① 燃焼室の施工後に、外枠のフレームとなるフランジをはめ込みます。
すっきりとしたビルトイン施工が可能です。(IQ33・IQ43共通)
② さらにシンプルになったコントロールパネル。
上下の空気調整が一目で分かります。(IQ33・IQ43共通)
③ コントロール部のアンダードアを開けて
前面ドア用のハンドルを使いドアを開閉します。(IQ33・IQ43共通)

①
②
③
WOODBOX® 多次燃焼方式採用

		IQ43
燃焼方式		WOODBOX® 多次燃焼方式
暖房方式		輻射式
出力	最小	2,150Kcal/hr
	最大	12,040Kcal/hr
燃焼効率		80%
暖房面積(坪)		150m² (45)
薪入れ方向		前　扉
薪最大長さ		500㎜
薪の種類		広葉樹・針葉樹
材質		スチール
サイズ(幅×奥行き×高さ)		772 × 496 × 712㎜
重量		166kg
煙突口径		150㎜
煙突方向		上部
カラー		Graphite(黒鉛色)
付帯事項		100V 電源が必要になります、ご注意ください。

受注発注商品につき、納期についてはお問い合わせ下さい。
詳しい仕様などはp.54をご覧ください。

NESTOR MARTIN
IQ43

ネスターマーティンのモダンタイプ・ビルトインスタイル。
炎の絵画を楽しむことができる、IQシリーズの最上位機種です。
幅772mmもある大きな額縁のなかでゆらめく妖艶な炎は、見る人の心を虜にします。
スタンダードな輻射式の暖房方式に加え
温風用シロッコファンが標準インクルーズされており
前面パネルのスリットより温風を吹き出す事が可能。
また、別の部屋に暖気を吹き出す事も出来ます。
最大出力は1万2000 kcal/hrに達し、150㎡(約45坪)の部屋の暖房を可能にします。

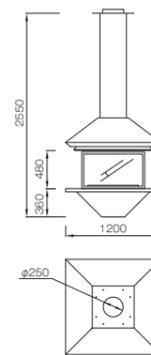
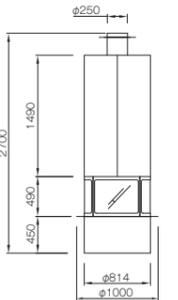
TRAFORART

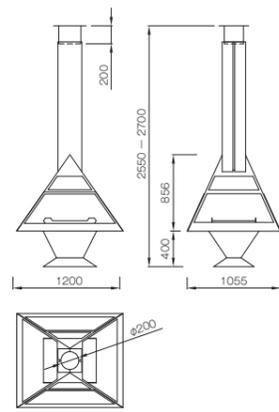
BY NESTOR MARTIN

ネスターマーティンがプロデュースする「トラフォラルト」は
スペイン・バルセロナを拠点とする暖炉のブランドです。
現代の暮らしにマッチする、コンテンポラリースタイルの暖炉は
斬新なフォルムに機能と実用性を兼ね備え
ヨーロッパを中心に人気が高まっています。
そのスタイリッシュなフレームと美しい炎は
ホテルやレストランといった、おもてなしの空間だけではなく
ライフスタイルにこだわる人々の住空間を華やかに演出します。

受注発注商品につき、納期についてはお問い合わせ下さい。
詳しい仕様などはp.54をご覧ください。

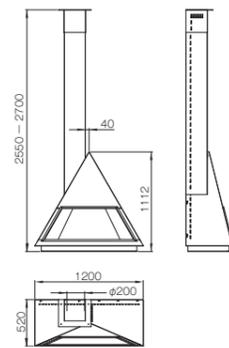
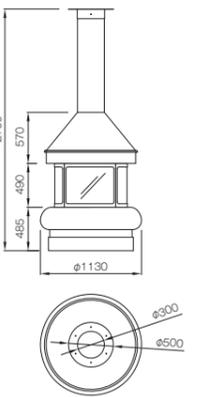
DIAMANTE
ディアマンテ

コンテンポラリーな空間に似合う、シャープなシルバーのフレームが印象的なフリースタンディング型暖炉です。（写真はイメージです。実際の商品は４枚のカーブガラスが装着されています）

GAIA
ガイア

炎のインテリアをさらに引き立てる真っ赤なフレームは、ホテルやレストランなどの大空間を華やかに演出します。プロテクターのガラスに囲まれており安全性も考慮されています。

ピラミッド型のフリースタンディング型暖炉。周囲がガラスで囲まれ、360度から揺らめく炎を鑑賞することができます。対面する2つのドアから薪を入れることができます。

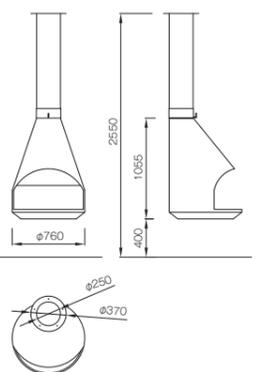
ADMETO CENTRAL
アドメート　セントラル

ZEUS
ゼウス

古代のギリシャ神殿を思わせる力強い台座に、暖かな炎が燃えさかります。焚き火を楽しむような感覚で、炎と触れあうことができる暖炉です。（写真はイメージです。実際の商品は４枚のカーブガラスが装着されています）

BILBAO
ビルバオ

三角形のフォルムが炎を引き立てる、壁面設置型の暖炉。ワイドなガラスパネルで、スクリーンの映像を見るように優雅な炎を鑑賞できます。

HERA
ヘラ

宙空に浮かぶ炎。まるでSFの世界を表現したような炎のインテリアです。炉の開口に合わせたプロテクタースクリーンが設置でき、安全性も考慮されています。

基礎知識① なぜ薪ストーブは暖かいのか？

薪ストーブの暖かさの仕組み

エアコンやファンヒーターとはまったく異なる環境にも優しい暖房として、人気の高まる暖炉や薪ストーブ。
どちらも薪を燃やす暖房器具ですが、暖をとる仕組みは似て非なるものです。
それぞれの歴史的な成り立ちと、その燃焼の仕組みについてご紹介します。

暖　炉

太古の昔に人は火を手に入れ、生活の中に取り入れてきました。それ以来現在に至るまで、さまざまな形で暖を取るための道具、設備が開発されてきました。

お隣韓国では炉の排気煙道を床下に通し暖房するオンドルが生まれました。ロシアではレンガの壁の中に折れ曲がった煙道をつくり、中を通る暖かい排煙により壁を温め、暖を取るペチカがあります。日本では囲炉裏の文化が現代でも親しまれています。このように暖を取るための炉を暖炉と言うことができますが、ここでは一般的にイメージされている、壁に埋め込まれたファイヤープレイスを以下「暖炉」と表現し説明します。

本格的な石積み暖炉の施工として、西洋では建物の基礎の時点でほとんど暖炉・煙突部分が出来上がり、そのあと棟が上がります。暖炉の焚き口で薪をくべ、排煙は煙突を通り最上部から排出されます。その際室内に出した煙突面からも輻射熱が放射され有効に部屋を暖めます。このような暖炉は施工自体が大掛かりになるので、日本では施工例はそれほど多くはありません。1970年以降はユニット式の暖炉が海外メーカーから発売されるようになり、比較的施工性も良くなりました。

ストーブ埋め込み型暖炉（施工例：H43）

ビルトイン暖炉

フリースタンディング型暖炉

薪ストーブ

壁に埋め込まれたマントルの中で赤々と燃える炎には本当に心が癒されます。しかし火が落ちると急に温度が低下するため、何とか暖かさの持続性と燃焼のコントロールが出来ないものか、と考え出されたのが薪ストーブです。1744年、アメリカのベンジャミン・フランクリンにより世に送り出されたフランクリンストーブは、暖炉に比べ燃焼効率・暖房効率とも優れており、一定の薪を長時間持続燃焼することが可能となったのです。

薪ストーブの一般的形状は、前面扉と灰受け室扉が設けられており、上部または背面には、煙突を取り付ける為の排気口元が設けられています。燃焼用空気は給気口より入り、火力調整はその空気量を調整し行います。前面扉には耐熱ガラスが装着されており、燃焼の状態を見ることが出来ます。このガラスは膨張係数を著しく少なくして作られたガラスで、温度の変化に対して簡単に割れることはありません。本体は鋳鉄製、鉄板製の物があり、また鋳鉄と鉄板を組み合わせ作られている物もあります。

1980年以前のストーブには現在の様な二次燃焼方式の付いていない薪ストーブがほとんどでしたが、現在、世界の各メーカーでは薪ストーブから排出される炭素系物質を少なくする為、様々な燃焼システムの工夫がなされたストーブを生産しています。ネスターマーティンでは、燃焼用空気をプリヒートすることで幅広い火力調整と高い燃焼効率を実現する、最新のWOODBOX® 多次燃焼方式を採用しています。

■ 様々なスタイルの薪ストーブ

トラディショナルスタイル

モダンスタイル

燃焼室ユニットが回転するストーブ

燃焼とは何か

■「燃焼」の定義について

なぜ薪ストーブが暖かいのか、を考えるとき、まず「燃焼」とは何かを知る必要があります。物質が酸素と化合することを「酸化」といいます。酸化反応が著しく進み、発熱と発光をともなう酸化反応を「燃焼」といいます。以上の燃焼の定義に照らし合わせると、例えば自然界で鉄が錆びる現象は「酸化」といいますが、発熱、発光をともなわない酸化は「燃焼」とはいいません。熱と光を放つ炎があるからこそ「暖かさ」が生まれるのです。

■ 燃焼をスムーズに行うための条件

「燃焼」がおこるためには、燃料・酸素・熱が必要です。

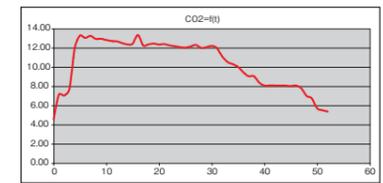
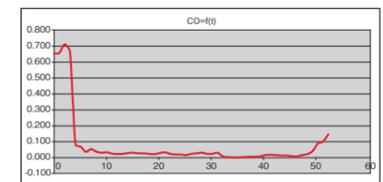
そして、燃焼がスムーズに行われるためには、さらにいくつかの条件が必要です。薪に火をつけても燃えにくい時がありますが、それは何故でしょうか？薪が燃焼しやすいかどうかは、以下の条件などに左右されています。

①酸素との接触面積が広いものほど燃えやすい。
（細かく割った木片ほど燃えやすい）
②乾燥度が高いものほど燃えやすい。
（薪の含有水分は15%以下が望ましい）
③周囲の温度が高いほど燃えやすい。

燃料である薪の大きさや乾燥状態、つまり薪の性能によって、燃焼状態は左右されます。また、冷え切った状態のストーブで着火するよりも、真っ赤な熾き火のたまった高温の状態の方がスムーズに着火します。就寝前に大きな薪をくべ、夜の間に鋳物に蓄熱しておくことで、朝の着火をスムーズに行うことができます。

■ 薪ストーブの燃焼性能

炭素が完全燃焼したものを「二酸化炭素」といい、炭素が不完全燃焼したものを「一酸化炭素」といいます。下のグラフは、ネスターマーティン本社における実験データで、S43の燃焼テストで得られた一酸化炭素と二酸化炭素の発生推移グラフです。

燃焼効率80%を誇るWOODBOX® 多次燃焼方式では、燃焼後の数分で二酸化炭素の値がピークとなり、一酸化炭素の値がゼロに近づきます。つまり燃焼が始まってから短時間で完全燃焼状態となることが分かります。完全燃焼の効率の高いストーブほど、燃料を無駄なく燃焼できるため、煙が少なく暖房性能にも優れています。

薪ストーブ燃焼中の二酸化炭素濃度の推移

薪ストーブ燃焼中の一酸化炭素濃度の推移

燃焼実験風景
（ネスターマーティン本社）

火元に酸素が流れ込む
150～300℃付近で燃焼ガスが放出される
100℃になると水分が蒸発する
燃焼条件（熱、酸素、薪）が整い、260℃以上になるとガスに引火して燃え出す
炎を出さない炭の燃焼
灰になって燃焼を終える

● 薪の燃焼の過程では、まず100℃前後で薪内部の水分が蒸発し、その後、薪から可燃性のガスが発生します。260℃前後になり、適量の酸素と熱が得られた時点で可燃性ガスに引火、燃焼が始まります。この木材成分の加熱分解は概ね500℃まで続き、ガスの放出が終わると最後に木炭（炭素）の燃焼が始まり、完全な灰になった時点で薪の燃焼が終了します。

● 二次燃焼している燃焼室を見ると、薪自体ではなく、その表面から発生しているガスに引火し燃えていることが分かります。

● 空気を暖める一般的なエアコンや、石油・ガスストーブなどによる暖房が体の表面を暖めるのに対し、薪ストーブは熱だけでなく遠赤外線も放出します。遠赤外線は体の内部まで浸透して熱を与えるため、芯から暖まり冷めにくいのです。

● 薪ストーブが環境負荷の少ない暖房とされる最大の根拠は「カーボンニュートラル」という考え方にあります。伐採した木を薪にして燃やすと二酸化炭素（CO_2）が排出されますが、その木が成長過程で同量のCO_2を吸収していれば、CO_2の排出量はプラスマイナスゼロ。また、植物由来の薪は化石燃料と異なり、再生可能な循環型エネルギーでもあります。

基礎知識② 薪ストーブを安全にご使用いただくために

薪ストーブの安全な設置

ストーブの施工に際しては、熱から壁や床を守るための熱養生が必要です。

木材は150℃程度の低温でも長時間さらされ続けると、壁の内側の部材まで少しずつ炭化が進みます。通常は約400℃にならないと燃えないはずの木材が200℃前後で燃え出す低温着火という現象があります。断熱を怠るなどの誤った設置は低温炭化のリスクを高めます。ストーブ周辺の炭化を防ぐために、通常の薪ストーブ設置の際は、遮熱を目的に床を守る「炉台」、壁を守る「炉壁」を設けます。

ストーブ本体の背面や側面にヒートシールドを装着し、壁や床に伝わる輻射熱を遮断するのも効果的です。また、蓄熱性に優れたレンガや天然石、施工性のよいタイルは可燃物を保護するとともに、お部屋のインテリアを引き立てます。また、熱養生の工事ができない場合でも、遮熱アクセサリーを設置することで、壁や床を熱から守ることができます。

京阪エンジニアリングオリジナル遮熱アクセサリー

■ 背面遮熱板

自立式の遮熱板で、後方だけでなく側面への輻射熱を抑える効果もあります。ストーブのコーナー設置にも便利です。

背面遮熱板 使用例（S43）

背面遮熱板
黒塗装仕上げ　材質：スチール　t＝3.2㎜　700r
サイズ：1150（横）×980（高さ）×430（奥行）㎜

■ スチール炉台

フローリングに置くだけでストーブ設置が可能です。床と本体の間に12㎜ケイカル板を入れてご使用ください。平置き用・コーナー用がございます。

平置き用

コーナー置き用

スチール炉台
黒塗装仕上げ　材質：スチール　t＝3.2㎜
平置き用サイズ：1200×1200㎜
コーナー用サイズ：1200×1200㎜

※コーナー用は前面を400㎜でカット

■ 遮熱板（小・中）

持ち運び可能な自立式の遮熱板。ストーブと家具などの可燃物の間に置く事で輻射熱を抑えることが出来ます。

小

中

遮熱板
黒塗装仕上げ　材質：スチール　t＝2.0㎜
〈小〉　サイズ：800（縦）×400（横）×200（奥行）㎜
〈中〉　サイズ：900（縦）×450（横）×200（奥行）㎜

■ ネスターマーティン専用リアヒートシールド

B-TOP 用

スタンダード用

ストーブの背面に取り付けるだけで後方への輻射熱を抑えることが出来ます。ストーブ本体のバックパネルに引っ掛けるだけです。ネスターマーティン各シリーズございます。

リアヒートシールド
黒塗装仕上げ　材質：スチール　t＝1.6㎜

煙突のはたらき

煙突は単なる排煙の通り道ではなく、ストーブのあらゆる性能を大きく左右します。ストーブが薪を燃やして設計どおりの性能を発揮するには、滞りのないスムーズな排煙が欠かせません。重大な煙道火災を防ぐために、保温性の高い断熱二重煙突で施工するとともに、適切な薪の使用や、定期的な煙突掃除を行いましょう。

■ 煙突の排気の仕組み

煙突のスムーズな排気を可能にするのが「ドラフト」と呼ばれる煙突の効果です。煙と外気の温度差によって排煙が煙突の先から吸い出され、燃焼室からの強い上昇気流を生み出します。ドラフトはストーブの口元（煙突の接続部）と煙突先端の温度差、煙突の長さに比例して強くなり、煙突の曲がりの数に反比例して弱くなります。

ドラフト効果が低下すると炉から煙がスムーズに排出されず、それに伴い空気の給気が低下し勢いのある本来の燃焼ができません。それだけでなく、さらに重大な「煙道火災」の要因となります。結果的に煙道火災に至らなかったとしても、煤やクレオソートが付着すると煙突が詰まり、ドラフト効果が低下します。ドラフトが低下すると、日常的な暖房性能や燃費にも悪影響を及ぼします。

■ 煙道火災を防ぐために

暖炉、薪ストーブの燃料として木質燃料を使用すると、ストーブの炉内では加熱分解がおこり、可燃性ガスが発生し分解燃焼によって炎が作りだされます。いくらかの未燃可燃性ガスは煙突を通過し出ていきますので、その時に煙突が冷えていますと、未燃可燃性ガスは結露し煙突内面にクレオソートとして付着します。また、乾燥していない木質燃料を使用した時も同じようなことがおきます。このように何らかの原因で付着した未燃燃料のクレオソートがたまり、使用時に一定の条件が揃ったとき、煙突内で着火し激しい燃焼がおきることがあります。これを煙道火災といいます。対策として、以下の点に気をつけましょう。

①保温性の優れた断熱二重煙突などで施工し煙道が冷えないようにする。
②水分の含有率が少ない木質燃料を使用する。（含有率は15%以下が望ましい）
③薪ストーブ使用において薪の入れ過ぎ、燃焼用空気の絞り過ぎに注意し、不完全燃焼を起こさないよう使用する。
④最低一年に一度煙突掃除を行う。

注意）煙突の中にクレオソートが大量に詰まっていたり、煙突から木酢液がポタポタと落ちることがあれば、ただちに使用を停止してメンテナンスを行ってください。そのままの状態で使用を続けると、煙突の中で煙道火災が起きる可能性があります。

COLUMN 薪ストーブの燃焼性能

薪ストーブのスペックを比較される場合、ストーブ本体のサイズや重量・装着できる煙突の口径といった数値は、各メーカー間でそのまま比較できますが、出力・暖房面積・燃焼効率・排煙量などは、燃焼に関する性能の基準がメーカーや生産国によって異なるため、単純な横比較はできません。以下の燃焼性能数値の目安をもとに、仕様表をご参照ください。

■ 最大出力

「最大出力」は、一度にたくさんの薪を燃やして発揮できる最大の熱量を示す数値です。ストーブによっては連続して使っても問題ない上限として「定格出力」を表示しているものもあります。これは最大出力の70%が目安とされています。通常、大出力のストーブで空気を絞り込むと、燃費の悪化と排煙浄化性の低下を招きますが、ネスターマーティンのWOODBOX®多次燃焼方式では、プリヒートされた高温の空気で未燃焼ガスを燃やすため、空気の開放と絞り込みによって広範囲な燃焼調整を行うことができ「大は小を兼ねる」ことも可能となります。

■ 燃焼効率

「燃焼効率」は、薪の炭素成分の何%を燃やせるか（CO_2に変換できるか）を示す値です。つまり、完全燃焼した場合100%となります。薪ストーブの性能を判断する際に重視され、数値が高いほど煙が少なく燃費や暖房能力に優れているという目安になります。

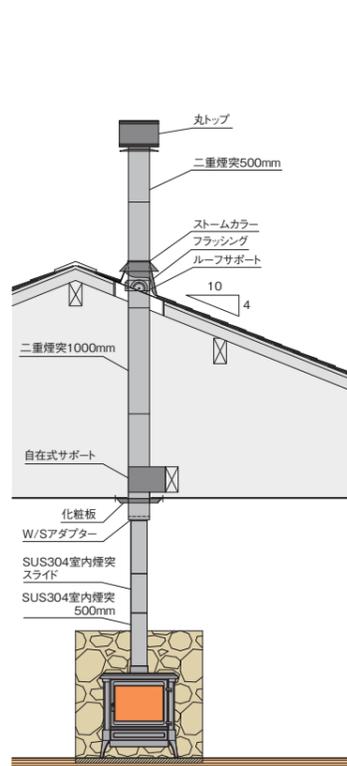
■ 暖房効率

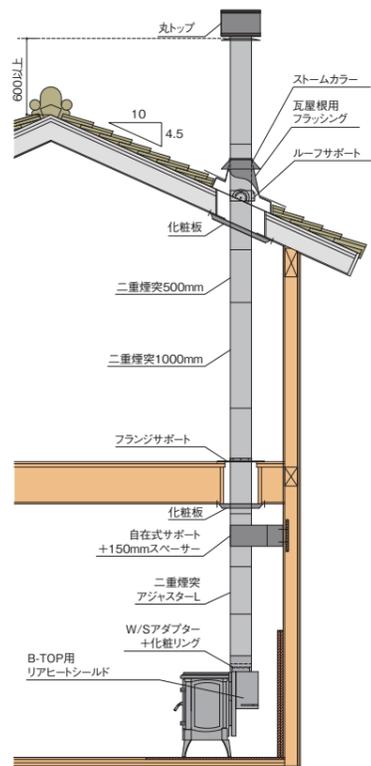
燃焼効率と混同しやすい用語に「暖房効率」がありますが、これは例えば室内煙突を断熱性の高い二重煙突からシングル煙突に換えるだけでも数値は高くなります。ストーブ本体の性能だけにかかわるものではありません。

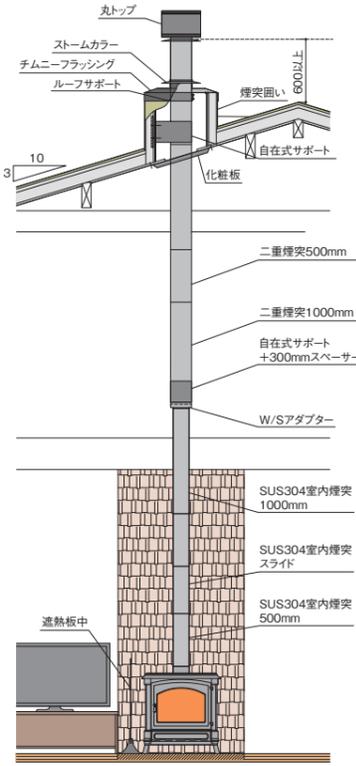
■ 排煙量、廃棄物量について

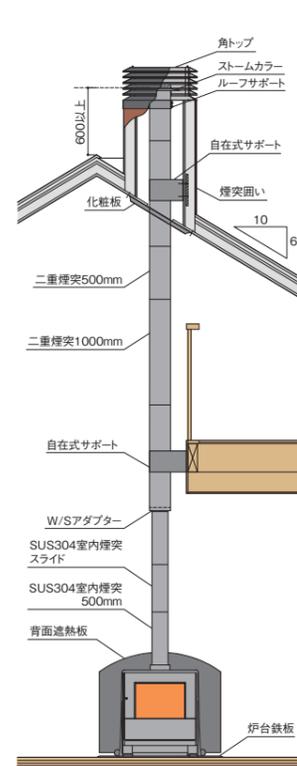
排煙については、欧米それぞれで環境保護を目的とした規制が設けられています。日本で目にすることが多いのは、「排煙量」や「廃棄物量」として表示されるEPA（アメリカ環境保護庁）の計測値です。ヨーロッパにはEN（EU共通規格）、CEのほか、ノルウェーのSINTEF、ドイツのDIN、オランダのTNOなど各国独自の規格があります。こうした環境基準に適合したストーブかどうかもしっかりお確かめください。

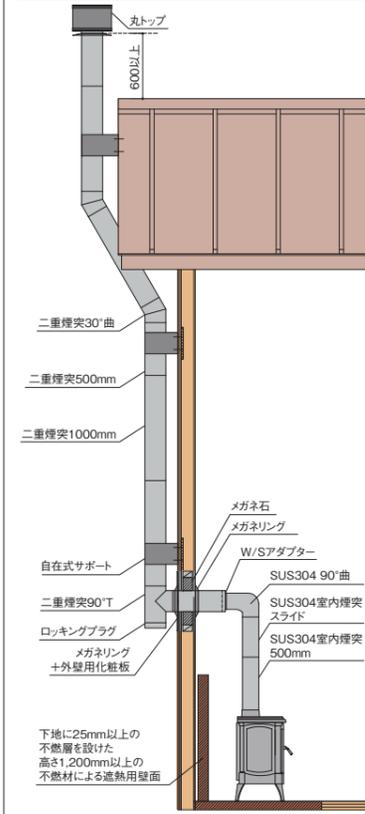
煙突施工例

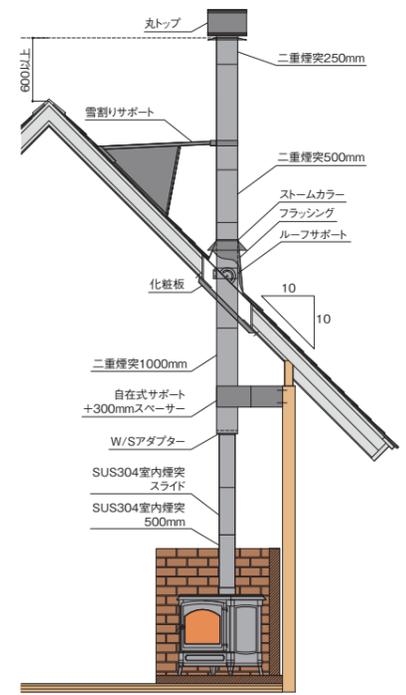
屋根抜き工事施工例（フラッシング使用）

屋根材がスレート瓦の場合の通常の施工例です。煙突の立ち上がりをシンプルに仕上げることができます。

屋根抜き工事施工例（瓦屋根用フラッシング使用）

日本瓦や洋瓦の屋根貫通工事は瓦屋根用フラッシングで美しく仕上げることができます。瓦屋根でもしっかりとした水切り施工が可能です。

屋根抜き工事施工例（チムニーフラッシング使用）

ガルバリウム鋼板屋根の場合、屋根材と煙突部材との電蝕による腐食を避けるため、煙突囲いの設置工事をする必要があります。

屋根抜き工事施工例（角トップ使用）

煙突囲い頂部の雨仕舞いと排気トップを兼用する最も風雨に強い施工例です。煙突囲いの仕上げ材料は建物の外観に合わせた素材をお選びください。

壁出し工事施工例

壁出し工事の場合、壁に施工された不燃材のメガネ石に断熱二重煙突を貫通させます。外壁への煙突設置は自在式サポートですっきりと仕上がります。

屋根抜き工事施工例（雪割りサポート＋フラッシング使用）

雪の多い地域での施工例です。雪割りとサポートを兼ねた部材で煙突をしっかり支えます。屋根勾配に合わせた調整も可能です。

京阪エンジニアリングオリジナル煙突部材

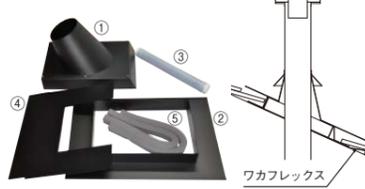
■ 瓦屋根用フラッシング

京阪エンジニアリングが独自に開発した瓦屋根用フラッシングセット

日本瓦や洋瓦などの屋根貫通工事に便利なフラッシングです。瓦屋根でも雨漏りの心配がありません。全国の薪ストーブ業者の皆さんに広くご使用いただいております。
（結露防止セラミックマット付）

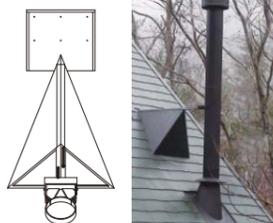
①フラッシング・キャップ　②ベース
③ワカフレックス　④押さえプレート　⑤水切りスポンジ

ワカフレックス

使用状態の断面図

瓦屋根用フラッシング
黒塗装仕上げ　材質：SUS304

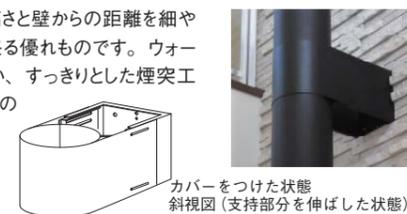
■ 雪割りサポート

雪割りとサポートを兼ねていますので雪の多い地域での煙突工事に抜群のサポートをします。勾配のきつい屋根の工事では、屋根から上部の煙突が長くなりがちです。そのような時このサポートがとても便利です。

※屋根勾配５寸〜10寸まで自由に調整が出来ます。

雪割りサポート
黒塗装仕上げ　材質：SUS304

■ 自在式サポート

煙突を固定した後、高さと壁からの距離を細やかに調整する事が出来る優れものです。ウォールサポートを使用しない、すっきりとした煙突工事が出来ます。一人での施工が可能です。

カバーをつけた状態
斜視図（支持部分を伸ばした状態）

自在式サポート（化粧カバー付）
黒塗装／無塗装（ステンレス仕上げ）　材質：SUS304

■ 自在式サポート専用スペーサー

自在式サポートの収縮範囲は110㎜〜185㎜です。壁から煙突表面までの離隔距離が185㎜以上の場合はスペーサーをご使用ください。
スペーサーは50㎜から300㎜まで6種類の大きさがございます。

写真は100㎜スペーサー

自在式サポート専用スペーサー	
50㎜／100㎜／150㎜／200㎜／250㎜／300㎜	
黒塗装／無塗装（ステンレス仕上げ）	材質：SUS304

各種仕様

■スタンダード ■B-TOP

	S33		S43		H33		H43	
	スタンダード	B-TOP	スタンダード	B-TOP	スタンダード	B-TOP	スタンダード	B-TOP
燃焼方式	WOODBOX®多次燃焼方式		WOODBOX®多次燃焼方式		WOODBOX®多次燃焼方式		WOODBOX®多次燃焼方式	
暖房方式	輻射式		輻射式		輻射式		輻射式	
出力 最小	1,720Kcal/hr		2,150Kcal/hr		1,720Kcal/hr		2,150Kcal/hr	
出力 最大	10,320Kcal/hr		12,040Kcal/hr		10,320Kcal/hr		12,040Kcal/hr	
燃焼効率	80%		80%		80%		80%	
暖房面積（坪）	130m^2（39）		150m^2（45）		130m^2（39）		150m^2（45）	
薪入れ方向	前　扉		前　扉		前　扉		前　扉	
薪最大長さ	400㎜		500㎜		400㎜		500㎜	
材　質	鋳　物		鋳　物		鋳　物		鋳　物	
サイズ（幅×奥行き×高さ）	635×412×770㎜	635×612×770㎜	735×472×803㎜	735×704×803㎜	648×390×717㎜	648×587×717㎜	750×433×768㎜	750×668×768㎜
重　量	150kg	158kg	190kg	201kg	146kg	154kg	188Kg	199kg
煙突口径	150㎜		150㎜・180㎜		150㎜		150㎜・180㎜	
煙突方向	上部・後部	上部	上部・後部	上部	上部・後部	上部	上部・後部	上部
カラー	Graphite（黒鉛色）／アンティークブラウン		Graphite（黒鉛色）／アンティークブラウン		Graphite（黒鉛色）		Graphite（黒鉛色）	

寸法図（mm）

■スタンダード

■B-TOP

壁面をレンガ等により不燃断熱工事をした時の可燃物からの離隔距離

■スタンダード

■B-TOP

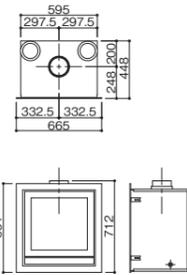
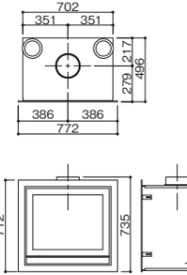
	D33	RH43	C33	C43	TQ33	TQH33
燃焼方式	WOODBOX®多次燃焼方式	WOODBOX®多次燃焼方式	WOODBOX®多次燃焼方式	WOODBOX®多次燃焼方式	WOODBOX®多次燃焼方式	WOODBOX®多次燃焼方式
暖房方式	輻射式・対流式	輻射式・対流式	輻射式	輻射式	輻射式	輻射式
出力 最小	1,720Kcal/hr	2,150Kcal/hr	1,720Kcal/hr	2,150Kcal/hr	1,720Kcal/hr	2,580Kcal/hr
出力 最大	10,320Kcal/hr	12,040Kcal/hr	10,320Kcal/hr	12,040Kcal/hr	10,320Kcal/hr	12,040Kcal/hr
燃焼効率	80%	80%	80%	80%	80%	80%
暖房面積（坪）	130m^2（39）	150m^2（45）	125m^2（38）	150m^2（45）	125m^2（38）	150m^2（45）
薪入れ方向	前　扉	前　扉	前　扉	前　扉	前　扉	前扉、横扉
薪最大長さ	400㎜	500㎜	400㎜	500㎜	400㎜	垂直 550㎜・水平 400㎜
材　質	スチール（前面パネルはステンレス）	スチール	鋳　物	鋳　物	スチール	スチール
サイズ（幅×奥行き×高さ）	570×430×878㎜	682×486×1029㎜	630×405×760㎜	765×465×810㎜	576×434×1032㎜	576×434×1294㎜
重　量	136kg	196kg	169kg	219kg	本体 157kg / 台 46kg	本体 207kg / 台 46kg
煙突口径	150㎜	150㎜・180㎜	150㎜	150㎜・180㎜	150㎜	150㎜
煙突方向	上部・後部	上部・後部	上部・後部	上部・後部	上部	上部
カラー	前面パネル：ステンレスヘアライン 後　　部：Graphite（黒鉛色）	Graphite（黒鉛色）	Graphite（黒鉛色）	Graphite（黒鉛色）	Graphite（黒鉛色）	Graphite（黒鉛色）

壁面をレンガ等により不燃断熱工事をした時の可燃物からの離隔距離

TQ33：可燃物からの離隔距離につきましては、施工する現場の状況より変わります。お手数ですが、直接メーカーまでお問い合わせください。

TQH33：可燃物からの離隔距離につきましては、施工する現場の状況より変わります。お手数ですが、直接メーカーまでお問い合わせください。

各種仕様

	IQ33	IQ43
	※受注発注商品につき、納期についてはお問い合わせ下さい。※100V 電源が必要になります。ご注意ください。	※受注発注商品につき、納期についてはお問い合わせ下さい。※100V 電源が必要になります。ご注意ください。
燃焼方式	WOODBOX® 多次燃焼方式	WOODBOX® 多次燃焼方式
暖房方式	輻射式	輻射式
出力 最小	1,720Kcal/hr	2,150Kcal/hr
出力 最大	10,320Kcal/hr	12,040Kcal/hr
燃焼効率	80%	80%
暖房面積（坪）	125m² (38)	150m² (45)
薪入れ方向	前 扉	前 扉
薪最大長さ	400㎜	500㎜
材 質	スチール	スチール
サイズ（幅×奥行き×高さ）	665 × 448 × 691㎜	772 × 496 × 712㎜
重 量	134kg	166kg
煙突口径	150㎜	150㎜
煙突方向	上部	上部
カラー	Graphite（黒鉛色）	Graphite（黒鉛色）
寸法図（㎜）	595 / 297.5 297.5 / 248 200 448 / 332.5 332.5 / 665 / 691 712	702 / 351 351 / 279 217 496 / 386 386 / 772 / 712 735
壁面をレンガ等により不燃断熱工事をした時の可燃物からの離隔距離	可燃物からの離隔距離につきましては、施工する現場の状況より変わります。お手数ですが、直接メーカーまでお問い合わせください。	可燃物からの離隔距離につきましては、施工する現場の状況より変わります。お手数ですが、直接メーカーまでお問い合わせください。

TRAFORART

	DIAMANTE	GAIA	ADMETO CENTRAL
出力	8,600Kcal/hr	8,600Kcal/hr	8,600Kcal/hr
サイズ（幅×奥行き×高さ）	1000 × 1000 × 2700㎜	1200 × 1200 × 2550㎜	1200 × 1055 × 2550 ～ 2700㎜
重 量	210kg	230kg	160kg
煙突口径	250㎜	250㎜	200㎜
カラー	黒／グレー／カラー	黒／グレー／カラー	黒／グレー
開口部	耐熱ガラス	耐熱ガラス	耐熱ガラス

	BILBAO	ZEUS	HERA
出力	9,890Kcal/hr	8,600Kcal/hr	6,880Kcal/hr
サイズ（幅×奥行き×高さ）	1200 × 520 × 2550 ～ 2700㎜	1130 × 1130 × 2700㎜	760 × 760 × 2550㎜
重 量	160kg	410kg	110kg
煙突口径	250㎜	300㎜	250㎜
カラー	黒／グレー	黒／グレー	黒／グレー
開口部	耐熱ガラス	耐熱ガラス	ファイヤースクリーン

ネスターマーティンが誇る環境性能 そのラベルは信頼の証です

ネスターマーティンブランドは、Flamme Verte（フランス）の認証を受けています。Flamme Verteは、再生可能エネルギーである木材を燃料とする暖炉、ストーブ、ボイラー等を対象としたラベルで、大気中へのCO、VOC、微粒子等の排出基準が設けられており、0.17%以下のCO2排出量、72%以上の燃焼効率など厳しい基準をクリアした、環境パフォーマンスの優れた機器にのみ与えられるものです。また、CE（EU加盟国）、DIN（ドイツ）、Standard Norge（ノルウェー）の基準もクリアしており、これらのラベルはネスターマーティンブランドの技術的性能と品質を保証する、信頼の証となっています。燃焼効率80%を誇るネスターマーティンのWOODBOX®多次燃焼方式は、メーカー内測定設備において常に厳しい測定がなされ、全ての製品がCO2の高い排出規制をクリアしています。

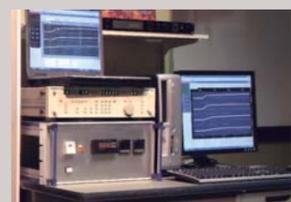
ベルギー本社での会議

日本向けに完全整備後、出荷しています

ネスターマーティン製品は、ベルギー工場の厳重な品質管理のもとに製造・出荷されています。日本へ輸入した製品は、1台1台丹念に再整備・再点検し、日本向け仕様のパーツや日本語の取扱説明書、保証書、警告ラベル、ネスターマーティン純正温度計などを完備したうえで、再梱包・出荷しています。
また、ベルギー本社の技術スタッフとも意見交換を行い、基準の高い日本のお客様にご満足頂けるクオリティの高い製品の開発・提供に努めています。

日本ショールームにてミーティング

科学的解析に基づき離隔距離を設定しています

ネスターマーティンジャパンでは、ストーブの設置工事に際して床や壁を熱から保護するために、ストーブと壁との距離や温度の変化などを測定し、科学的に解析して安全な設置位置を設定しています。また、可燃物との距離を確保できない場合などの諸条件にも対応し、遮熱板・ヒートシールドなどの開発・製造も行っております。※可燃物からの離隔距離は機種や設置条件により異なります。施工についての詳細は、各施工販売代理店にご相談ください。

メーカー保障・アフターメンテナンス

すべてのネスターマーティン製品には2年間のメーカー保証がついています。製品1台1台に設けたシリアルナンバーによって、製品のモデル名、製造年月日、構成部品等の情報をデータベースで管理し、ユーザーからのお問い合わせに迅速に対応する体制を整えております。薪ストーブを永く安心してご使用頂くためには、ストーブ本体や煙突のメンテナンスを行うことが重要となりますので、ネスターマーティンの専門知識をもち、その土地の気候風土を理解し、適切なサービスやアフターメンテナンス体制を提供できる、日本全国のネスターマーティン正規代理店をご紹介しています。

ネスターマーティンジャパンでの測定風景

ネスターマーティンジャパン　http://www.nestormartin-japan.jp/

【京都ショールーム】
〒601-8184
京都市南区上鳥羽南村山町29-1
TEL 075(682)7177
FAX 075(682)7180
0120-88-4541

【長野・蓼科ショールーム】
〒391-0301
長野県茅野市北山4035-909